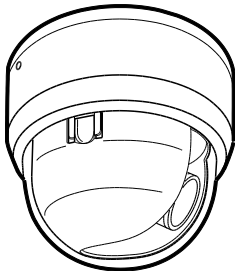


4in1デュアルモード
3軸可動型カラードームカメラ

取扱説明書



DK-NB10WC/WT2812 標準レンズタイプ、デュアルモード
DK-NB10WC/WT2406B 広角レンズタイプ、デュアルモード

この度は、弊社の200万画素1080PフルHDデュアルモード 4in1シリーズ監視カメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市港南区港南台7-42-30 サンライズ港南台305
TEL：045-353-9237 URL：http://www.jvs.co.jp

ver1.1

安全上のご注意

- ◆ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告		誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容			
 注意		誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。			
	絶対にしないで下さい。		警告・注意		必ず従って下さい。

警 告

	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気が多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入ったりしないようご注意ください。火災、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクター等には触れないで下さい。感電の原因となります。

注 意

	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重畳の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください)

製品保証書

型名 DK-NB10

お客様	お名前 (会社名)	ふりがな	様
	ご住所	〒	
	お電話		

保証期間	本体 3年	お買上げ日 年 月 日から
------	-------	------------------

販売店	住所・会社名	電話
-----	--------	----

本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。
保証期間中に事故が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

- 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。
 - ・ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - ・ 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - ・ 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - ・ 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - ・ 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - ・ 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

＜カメラ仕様＞

Model No.	DK-NB10
TV 信号方式	NTSC 準拠 / AHD、HD-TVI、HD-CVI 1080P 方式切換
撮像素子	1/2.9" カラー200 画素 CMOS イメージセンサー
有効画素数	200 万画素 1985 (H) x 1105 (V)
アスペクト比	16 : 9
映像出力	NTSC モード : VBS1.0Vp-p 16:9 1080P モード : 1920 (H) x1080 (V) : AHD / HD-TVI / HD-CVI
水平解像度	NTSC モード : 880TV 本相当 (水平中心部)
最低被写体照度	カラー0.6 lx、(F1.4, 50IRE)、最大0.4 lx (AGC MAX)
ノイズリダクション	NTSC モード : 2DNR / AHD、HD-TVI、HD-CVI モード : 3DNR
電子シャッター	AUTO/1/30 1/60 FLK 1/240 1/480 1/1K 1/2K 1/5K 1/10K 1/50K スロー : x2、x4、x6、x10、x15、x20、x25、x30
フリッカーレス	ON / OFF OSD メニューにより選択
逆光補正	ON / OFF BLC HSBLCL OSD により選択
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSD により選択
D-WDR	デジタル WDR ON/OFF
Day&Night	ICR デイ&ナイト
同期方式	内部同期
その他 OSD メニュー	プライバシーマスク/階調補正/NR/マニュアルシャッター/画質調整/カメラ ID 等
電源電圧 / 消費電力	DC12V±10% DC ジャック / max. 2.0W
動作温度・湿度	-10℃ ~ +50℃ 80%以下 非結露
外形寸法 / 重量	約Φ120 x 100 (H)mm / 約 250g

＜レンズ仕様＞

Model No.		DK-NB10□□2812	DK-NB10□□2406B
		標準レンズ	広角レンズ
種 別		パリアフォーカルレンズ	
アイリス方式		DC オートアイリス	
焦点距離		2.8mm ～ 12.0mm	2.4mm ～ 6.0mm
F ナンバー		F1.4 (ワイド端)	F1.4 (ワイド端)
画角	水平	88° (Wide)～32° (Tele)	117° (Wide)～53° (Tele)
	垂直	46.5° (Wide)～18° (Tele)	69° (Wide)～30.5° (Tele)

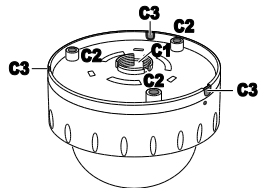
＜カメラの設置＞

- 設置用ねじ3本を使用して取付ける場合（右図①参照）
 - 図①-1 C2のカメラ取付けねじ穴を使用します（テンプレートD5）。ねじ穴は貫通しておりません、設置前にドリル等で貫通させてください。
 - 図①-2のように設置用ねじにより固定します。
 - クイックインストールパイプを使用して取付ける場合（右図②参照）：別売りオプション
 - 設置箇所の中に、φ38mmの穴を1箇所あけます（テンプレートT1）。クイックインストールパイプの羽を収納した状態で挿入します。図②-1 B1のねじを時計回りの方向に廻します。羽が開き下に降りてきて天井や壁を挟み込みます。パイプがしっかりと固定されるまでドライバーで締めこんでください。
 - クイックインストールパイプが使用できる壁や天井の厚みは、10mm～30mmとなります。
 - クイックインストールパイプが確実に固定されたことを確認し、通線を行います。その後図①-1 C1のねじに図②-3のようにドームベースを時計回りにねじ込み設置します。
 - 共通作業（右図③参照）
 - 設置後、カメラの設定、レンズの調整を行いインナーカバーをかぶせます。最終的にドームカバーを時計回りの方向にねじ込みます。最後に付属のロックねじと専用レンチを使用していたずら防止のロックねじを挿入します
- 注意：設置の際にカメラ内部の配線の引掛かりには充分注意をして行ってください。カメラ回転時に配線が内部で引掛かることがあります。**

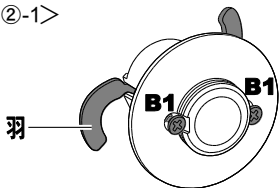
＜機器構成＞

- | | | |
|-----|---------------|------------|
| (1) | ドームカメラ本体 | 1 |
| (2) | 設置用ねじ | 3 |
| (3) | ドームカバーロックねじ | 1 |
| (4) | ロックねじ専用レンチ | 1 |
| (5) | 電源ジャックコネクター | 1 |
| (6) | ゴムパッキン | 2 |
| (7) | 取扱説明書 | 1 |
| (8) | クイックインストールパイプ | 1 (オプション品) |

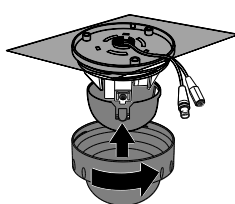
＜図①-1＞



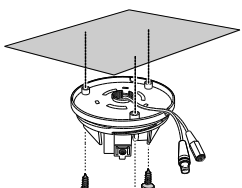
＜図②-1＞



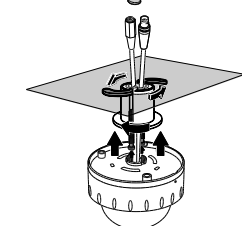
＜図③-1＞



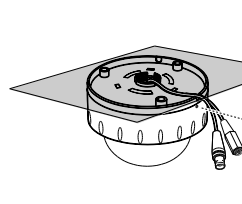
＜図①-2＞



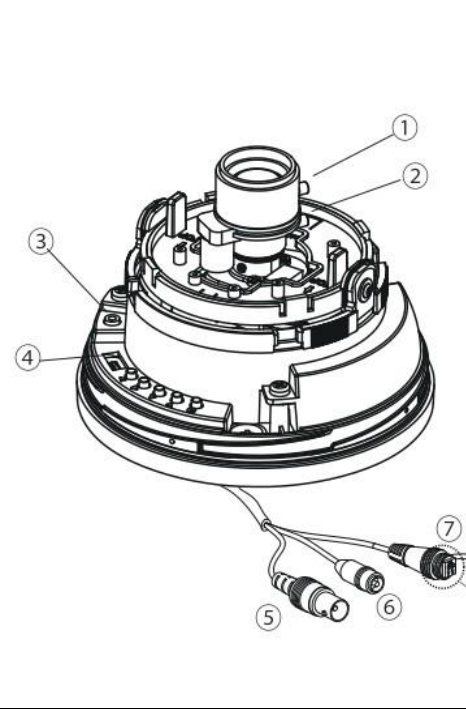
＜図②-3＞



＜図③-2＞



＜各部の名称と説明＞



① レンズ：DCオートアイリスのバリフォーカルレンズです。広角と標準タイプがございます。

② カメラステージ：3軸回転機構を有しています。設置完了後に画面の傾き修正にご使用ください。

③ サービス出力端子：画角調整用のサービス画像が出力されています。別売りのVC1ケーブルを接続してご使用ください。

④ スイッチテーブル：OSDメニューの操作スイッチが並んでいます。右図の説明に沿ってOSDメニューでの設定にご使用ください。

⑤ ビデオアウト端子：BNCの映像出力端子です。電源重畳でご使用の場合は、この端子とPB-104F等の電源と同軸ケーブルで接続してご使用ください。

⑥ DCジャック：DC12V電源でご使用の場合は、この端子にDC12V±10%電源を入力してご使用ください。電源重畳とDC12V電源の併用は絶対しないでください。カメラの故障や発火の原因となります。

⑦ モード切替スイッチ：カメラ画像のモードを切り替えるDIPスイッチです。AHD,TVI,CVIそしてCVBSのモード切替が出来ます。映像モードの切り替え項を参照ください。

メニュー/実行

下

上

左

右

サービ

⑦

DIP Switch

スイッチ説明

メニュー/実行ボタン：最初に押すとOSDメニューが画面に表示されます。

メニュー選択後は決定ボタンとなります。

上、下、右、左：ボタンの通りメニュー内を移動させてメニューを選択します。

サービスアウト端子：焦点調整用の画像出力端子です。別⑦売りのVC1ケーブルでご使用が出来ます。サービスアウトの出力画像は、カメラのモードと同じ画像が出力されます。

カメラ取付ねじ穴：ねじ穴はクイックインストールパイプ使用時の防塵性を高める為に、貫通しておりません。設置前にドリル等で貫通させてください。

防塵用“O”リングパッキン：長期間設置時にカメラの防塵性を高めるためのパッキンです。

＜カメラの設定＞

OSDの操作

- ・カメラ内部のOSD SWを押します。
- ・メニューが表示されます。
- ・SWを上下に倒して項目を選択します。
- ・選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面に入れます。
- ・左右キーで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
- ・設定または調整後カーソルを下キーでEXIT (SAVE END) に移動し、センターキーで設定内容を保存できます。

Lens：DC/MANUAL (ご使用のレンズのアイリス方式に合わせて選択します。)

EXPOSURE (露出系と、カメラモードの選択)

SHUTTER：デフォルト AUTO、マニュアルシャッターが設定できます。

AGC：オートゲインの最大ゲイン量が調整できます。

SENS-UP：スローシャッター (長時間露光) が設定できます。

BRIGHTNESS：画面の明るさが調整できます。

D-WDR：デジタルワイドダイナミックモードが設定できます。

DEFOG：霧の軽減モードが設定できます。

カーソルをEXPOSUREに合わせ、OSD SWを右に3回倒し最後にプッシュすると”HIDDEN”モードに入り、AHD, HD-TVI, HD-CVI, NTSC VBSの画像モードを選択できます。(デフォルトは AHD)

D-WDR：デジタルワイドダイナミックモードが設定できます。

BACK LIGHT (逆光補正)

BLC：逆光補正の設定できます。

HSBLC：ハイライト (白系) に黒マスクをかける設定ができます。

WHITE BAL： (ホワイトバランス)

AWB：デフォルト推奨

ATW / AWC→SET (ワンプッシュ) / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR から設定できます。

DAY & NIGHT： (デイナイト系)

本機のデフォルトは (AUTO) です。変更しないでください。

切換えのディレイ時間やモノクロ時のバースト信号の有無が設定できます。

ADJUST (画像調整メニュー)

SHARPNESS：画像のエッジ強調が調整できます。デフォルト：AUTO 数値6

MONITOR：LCDとCRTが選択できます。また、詳細の数値も設定できます。デフォルトLCD

※NTSCモードでのデフォルトはCRTとなります。

LSC：レンズシェーディングの補正を行うことができます。

VIDEO OUT：NTSCと表示されます。変更しないでください。

MONITOR OUT：NTSCモードのみ表示されます。

COMET：NTSCモードのみ表示されます。OFFのまま変更しないでください。

EXIT (終了メニュー) 設定完了後EXITに入ってください。

SAVE END：変更した設定を保存して終了します。

NOT SAVE：変更した設定を保存しないで終了します。

RESET：設定を工場出荷時に戻します。

NR：3次元DNR をOFF / LOW / MID / HIGH から設定できます。

※3DNRIは、1080Pモードのみご使用になれます。

SPECIAL (特別メニュー)

CAM TITLE：アルファベット / 数字 入力で画面にタイトルを挿入できます。

D-EFFECT：FREEZE (静止画)、MIRROR (鏡像)、NEG. IMAGE (ネガポジ反転) が選択できます。

MOTION：モーションディテクトの設定が出来ます。※信号出力はありません。

PRIVACY：プライバシーマスクを設定できます。(4エリア設定可能)

LANGUAGE：OSDメニューの表示言語を設定できます。(日本語はありません。)

DFECT：画素欠の補正を行うことができます。

RS485：本機では、RS485通信はできません。

※最大5C-2Vで500m接続により、カメラは動作いたしますが、画像の劣化が発生します。画質劣化を考慮した場合、ケーブル長300m以下でのご使用を推奨いたします。(5C-2V使用時)

【映像モードの切換】

映像モード切り替え用DIPスイッチがカメラ背面にあります。

DIPスイッチを操作することにより (48万画素相当アナログSD画質、AHD、HD-TVI、HD-CVI) の切換ができます。(4つから1つを選択)

アスペクト比はすべての映像モードにおいて、16:9となります。

※PB-104E/PB-109E には DIP SW がありますが、PB-104F/109F にはありません。

※DIP SWは、CVBSモードのみ有効です。その他のモードはすべて短でご使用ください。

※出荷時設定は短側となります

＜デュアル電源方式に関して＞

この機種では、電源重畳モードとDC12V電源モードの2種類方式を自動で判別し、動作します。各電源モードの使用方法・注意事項は下記のとおりです。



注意：電源重畳モードとDC12Vモードを同時に使用しないでください。カメラは動作しますが、カメラが発熱し、発火や故障の原因になります。接続の際は必ず確認してください。また電源接続の際は必ず電源を切って作業を行うようにしてください。故障や事故の原因となります。

- ・ DC12V電源モード

DC12V電源を電源入力カターミナル (⑦) に入力しますとDC12V電源モードで動作します。ビデオ信号は映像用BNCコネクタ (⑧) から出力します。



注意：DC電源の極性(＋と－)を間違って接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

- ・ 電源重畳モード

カメラのBNCコネクタ (⑧) と専用電源ユニット背面パネルの”カメラ入力”のBNCコネクタを75Ω同軸ケーブルとBNC接栓を使用して接続してください。



本機の電源は必ず、弊社専用電源PB-104EまたはPB-109Eの電源ユニットをご使用ください。その他の電源のご使用は出来ません。カメラの故障または発火や火災の原因となります。



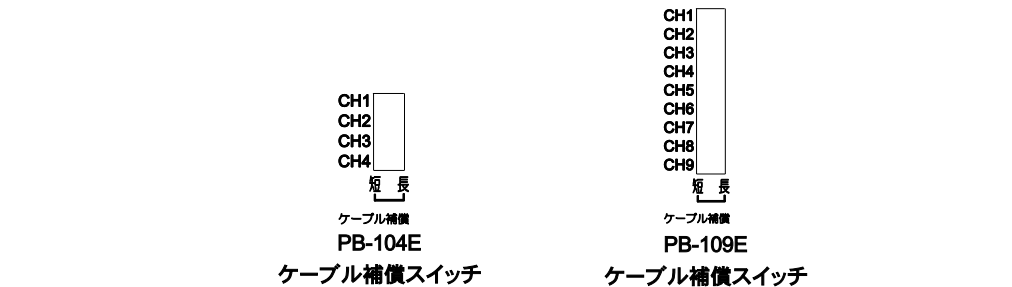
本機と電源ユニットの接続ケーブルには、電源や映像信号が多重されております。ケーブル補償機、映像分配器等の機器をケーブルの途中に接続してご使用することは出来ません。

電源重畳モード時のケーブルと配線距離

本カメラは専用の電源ユニット PB-104E、または PB-109E と接続して使用することが可能です。その場合、カメラ配線のケーブル長とケーブルの種類により、以下のような制限や電源ユニット側のスイッチ設定が必要です。

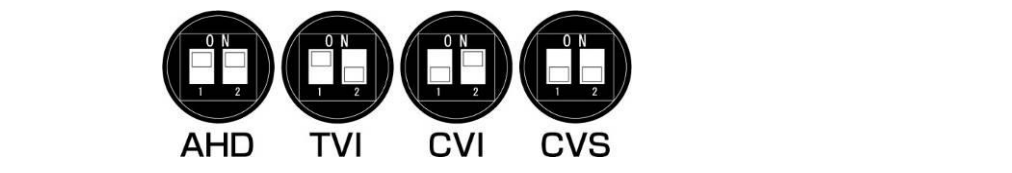
ケーブル長	ご使用可能なケーブルの種類
200m未満	3C—2V または 5C—2V
200～250m	5C—2V
250～500m	5C—2V

※F接栓 (F型コネクター) によるケーブルの接続は行わないでください。故障の原因になります。



＜映像モード切換＞

下記を参照しディップスイッチを操作して好みのモードに設定してください。



AHD TVI CVI CVS

200 万画素フルハイビジョン：AHD、HD-TVI、HD-CVI に対応

48 万画素アナログ SD 画質：アナログ CVS 画質に対応

※接続する DVR が、上記映像モードに対応している必要があります。

【ご注意】



ケーブル長が 500m を超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。故障の原因となります。



電源重畳で使用する場合、HD-TVI、HD-CVI モード選択時は、ケーブル長は下記の制約が発生します。



F 接栓 (F 型コネクター) によるケーブルの接続は行わないでください。故障の原因となります。長距離接続の場合は、AHD モード使用をお勧め致します。



本機と電源ユニット間の最大ケーブル長は、ご使用になる同軸ケーブルの種類により異なります。電源ユニットの取扱説明書に従ってください。

注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。